

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

「顧客第一」「創造と開拓」「共生」「自己責任」の下、社会から真に信頼される良い会社、社員にとって夢のある会社であり続けること

売上高
1,600億円

営業利益
67億円

ROE
7.0%程度

シールド工事占有率
50%以上

② 中長期の経営戦略

1. 人的資本経営の強化

エンゲージメント強化、DX・研究開発促進、人材育成の3領域で実践。4週8休実現と時間外労働上限規制遵守

3. 新領域事業展開

PPP事業、物流施設・シニア住宅開発、再生エネルギー・食糧・環境保全などESG関連事業に取り組み

2. 事業構造の変革

基幹土木事業でシールド・ニューマチックケーソン工事を推進。建築事業は産業・生活・公共領域を軸化

4. 戦略投資の実行

2025-27年度に207億円投資。事業拡大80億円、経営基盤強化37億円、株主還元90億円

③ 対処すべき課題

① 建設人材不足への対応

- ・労働者処遇改善と働き方改革推進
- ・生産性向上への取組み
- ・時間外労働管理と就業規則整備

② 経営環境への適応

- ・防災・減災ニーズの高まりに対応
- ・官民連携事業推進による公共事業変革
- ・DX化による生産性向上

③ サステナブル経営の実現

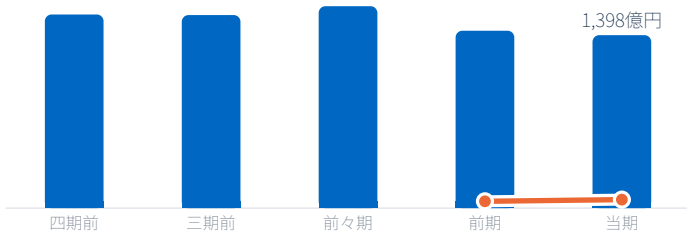
- ・CO2排出量削減と環境技術開発
- ・受注マネジメント強化と施工体制整備
- ・資本コスト意識の経営

面接で使えるポイント

- ・防災・減災事業で長年培ったシールド工法、ニューマチックケーソン工法の国内占有率50%以上を目指す
- ・2025-27年度に207億円の戦略投資で事業拡大と経営基盤強化に注力し、4週8休実現を推進
- ・配当性向70%以上への引上げと機動的な株主還元により、資本コスト意識した経営を展開

証券コード 1822

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
東京都中央区に本社を置く総合建設業企業

主力事業・セグメント

- ・建設業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,398億円の事業規模
- ・平均勤続19.2年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
1,398億円営業利益率
4.9%財務健康度
41点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 55.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
820万円

建設業内 65位/140社

平均年齢
45.0歳

建設業内 28位/140社

平均勤続
19.2年

建設業内 13位/140社

女性管理職
4.2%

建設業内 44位/112社

男性育休
73.0%

建設業内 58位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

